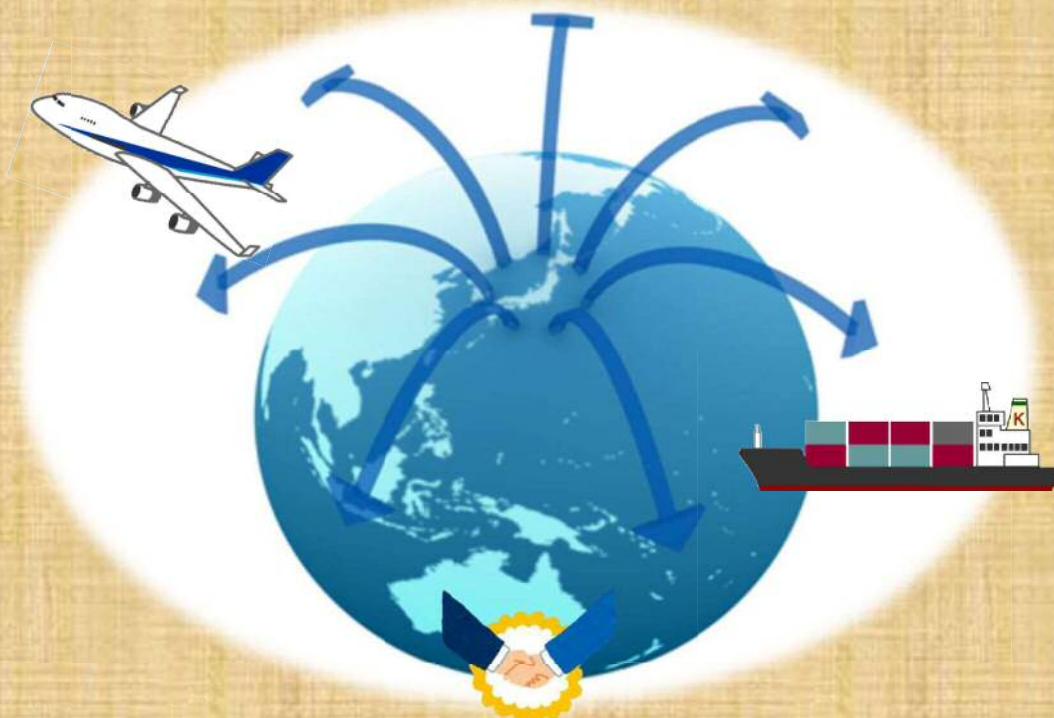


2018. 11

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（香港）	1
中国派遣研修生レポート（第2弾）	5
Information	12
新着図書情報	16
外貿港情報（鹿児島港、川内港）	17
貿易相談のご案内	20
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内	21
新規入会会員募集のご案内	22

(別巻)

鹿児島税関支署管内貿易概況（8月）

香港のとなり、ますます発展するマカオ



鹿児島県香港駐在員 堅山 英之

マカオは香港の中心部からフェリーで約1時間のところにあります。

言わずと知れた「カジノ都市」ですが、フェリーターミナルのある北部のマカオ半島側では、ポルトガル統治時代の風情を残す世界遺産「マカオ歴史地区」があり、南部のタイパ島とコロアン島との間の埋立地であるコタイ・エリアには、ラグジュアリーホテル、カジノ、ショッピングモールなどを備える統合型リゾートが続々とオープンしています。

今回は、香港のとなりにあり、ますます発展するマカオについてご紹介します。



マカオ歴史地区の「聖ポール天主堂跡」

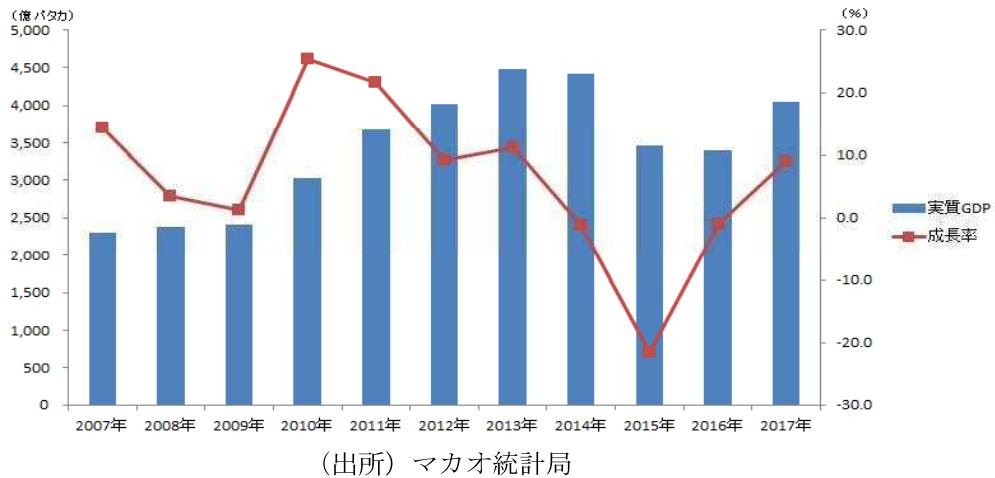


コタイ地区の「ザ・ヴェネチアン・マカオ」

1 マカオの経済概況

マカオは、香港の約40分の1ほどの約30.5平方キロメートルの面積に約65万人が暮らす、世界で最も人口密度の高い地域です。

2017年の実質GDPは4,042億マカオ・パタカ（約5兆2,546億円、1マカオ・パタカ＝約13円）で、実質GDP成長率は9.1%となっています。



(出所) マカオ統計局

また、1人当たりのGDPは62万2,803マカオ・パタカ（約810万円）であり、日本の2倍近い数字となっています。

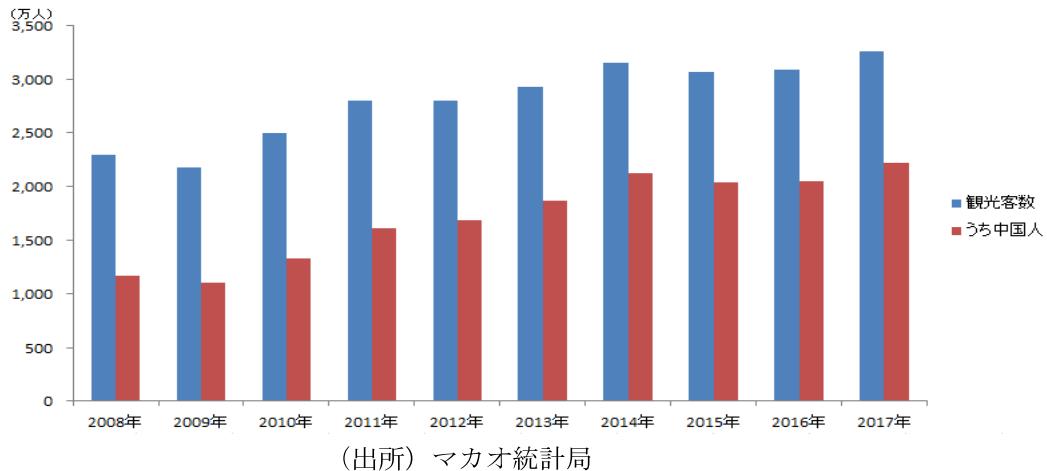
報道によれば、IMF（国際通貨基金）が公表した最新版の世界経済予測データを元に、香港紙やマカオの通信社が、マカオの1人あたりのGDPが2020年に世界一になる見通しだと報じたと伝えており、2年後には世界一リッチな都市となると言われています¹。

産業構造としては、カジノ収益が実質GDPの7割近くを占めており、マカオ経済の柱となっています。



¹ 2018.8.9 The Daily NNA 香港&華南版
2018.8.13 マカオ新聞

また、カジノとも密接に結びついているマカオへの観光客数は、2017年に約3,261万人となり、マカオの人口約65万人に対して、約50倍もの観光客が押し寄せています。そのうち、中国本土からの観光客は約2,220万人で、全体の7割近くを占めており、マカオの主要な顧客となっています。



2 交通インフラの整備

香港、中国珠海市及びマカオの3都市を結ぶ海上大橋である「港珠澳大橋（こうじゅおう）」が、10月24日に開通しました。これにより、マカオと香港、中国本土との結びつきが強まり、人的往来が増えることが予測され、マカオにとってプラスの効果をもたらすことが期待されています。

特に、香港国際空港からは30分程度でアクセスが可能となり、香港経由でマカオに向かう旅行客の利便性を大きく向上させることとなります。

また、これまで鉄道やモノレールなどといった軌道系交通機関が整備されていなかったマカオでは、LRT (Light Rail Transit) と呼ばれる鉄道の建設工事が進められており、2019年に一部区間が開通する予定となっています。これにより、マカオ内での移動手段についても改善が図られる見込みとなっています。



港珠澳大橋（香港特別行政区路政署ホームページより抜粋）



LRT の車両（マカオ特別行政区運輸建基弁公室ホームページより抜粋）

3 鹿児島県香港事務所の取組み

マカオ唯一の百貨店「ニューヤオハンマカオ」にて、8月1日から14日にかけて民間企業が主体となって開催した鹿児島食品フェアを支援しました。

20社を超える県内企業から出品された菓子、焼酎、黒酢、農畜産物、水産物などについて試食販売を行ない、県産品のPRを実施しました。

オープニング日は平日であったものの、中国本土からと思われる観光客の出入りが多く、初日から完売となる商品も出るなど、購買力の高さを実感しました。



4 結びに

今後マカオは、次々とオープンする統合型リゾートの魅力に加え、港珠澳大橋の開通やマカオ内での交通インフラ改善により、中国本土を筆頭にアジアや世界各国から観光客を惹きつけ続けることになると思われます。

鹿児島県香港事務所では、今後のマカオ経済の動向を注視するとともに、これからも様々な機会を通じて、マカオにおける県産品のさらなる販路拡大に向けた取組みを支援してまいります。

かごしま PR 課貿易振興係 湯ノ口 恒

平成29～30年度 中国語語学研修レポート(第二部)



筆者は、江蘇省南京市での約1年間の語学研修を通して、中国、主に江蘇省、南京市の人々の生活を見てきた。

本レポートでは、この研修を通して見聞きしたことや感じたこと、そして、公表されているデータ等をもとに、中国、江蘇省の現状を明らかにし、本県が南京市への輸出や観光誘致に対して、どのように取り組むべきかを考えたい。

<第2部：データから見る江蘇省>

中国でも有数の大きな省 江蘇省

これからは、江蘇省の概況説明に入る。江蘇省の省都は、南京市であり、人口約7,999万人（省別第5位）、面積10.72km²、一人当たりGDPは96,887元（省別第4位）である（図表7）。ちなみに、人口約8,000万人は、ドイツと同規模であり、江蘇省は、人口的にも経済的にも、中国有数の大きな省と言える。

図表7：江蘇省概要（2016年）

項目	数値	全国での順位
面積	10.72万km ²	—
人口	7,999万人	第5位

項目	数値	全国での順位
域内GDP	77,388億元	第2位
一人当たりGDP	96,887元	第4位

資料：中国国家統計局の統計をもとに筆者作成

江蘇省で最も有望なマーケット 蘇州市

さらに、江蘇省内の各都市の状況を見していくこととする。図表8に記載のとおり、人口、域内GDP等の項目で第1位は、蘇州市である。

図表8：江蘇省都市別概況（2016年）

都市名	人口 (万人)	域内GDP (億元)	一人当たり GDP(元)	一人当たり可処分所得(元)	
				都 市	農 村
南京	827.0	10,503.0	127,264	49,997	21,156
無錫	652.9	9,210.0	141,258	48,628	26,158
徐州	871.0	5,808.5	66,845	28,421	15,274
常州	470.8	5,773.9	122,721	46,058	23,780
蘇州	1064.7	15,475.1	145,556	54,341	27,691
南通	730.2	6,768.2	92,702	39,247	18,741
連雲港	449.6	2,376.5	52,987	27,853	13,932
淮安	489.0	3,048.0	62,446	30,335	14,319
盐城	723.5	4,576.1	63,278	30,496	17,172
揚州	449.1	4,449.4	99,151	35,659	18,057
鎮江	318.1	3,833.8	120,603	41,794	20,922
泰州	464.6	4,101.8	88,330	36,828	17,861
宿遷	487.9	2,351.1	48,311	24,086	13,929

※各項目の第1位に色付けしている。

資料：江蘇統計年鑑をもとに筆者作成

以上から、江蘇省において、高所得層の中国人をターゲットとする場合、人口規模や経済状況等の面において、蘇州市が最も有望なマーケットと言える。

さて、次に、江蘇省内の外国人観光客数及びその収入について見てみる。図表9のとおり、外国人観光客及びその旅行外貨収入については、蘇州市、客一人当たりの収入については、宿遷市が最も多い。ただし、宿遷市については、延べ客数が少ないため、外国人観光客をターゲットとする場合においても、やはり蘇州市が江蘇省内で最も有望なマーケットであると言えるだろう。

図表9：江蘇省都市別外国人観光客概況（2016年）

都市名	延べ客数 (人)	観光収入 (万ドル)	客一人当たりの 収入(ドル)
南京	637,846	67,617	1,060.1
無錫	439,185	38,954	887.0
徐州	34,105	3,938	1,154.7
常州	145,896	13,147	901.1
蘇州	1,612,849	216,708	1,343.6
南通	180,156	12,482	692.8
連雲港	22,624	2,281	1,008.2
淮安	18,223	1,705	935.6
盐城	53,059	6,419	1,209.8
揚州	58,561	6,280	1,072.4
鎮江	54,934	6,479	1,179.4
泰州	36,068	3,631	1,006.7
宿遷	4,229	721	1,704.9

※ 各項目の第1位に色付けしている。

資料：江蘇統計年鑑をもとに筆者作成

まとめると、高所得層の中国人、在留邦人、外国人観光客のいずれをターゲットとする場合でも、江蘇省では、蘇州市が最も有望なマーケットであると言える。

＜南京市への輸出、観光誘致を考える＞

ここからは、本県が南京市への輸出、観光誘致を考える際、どのような取組が有効かを考えていく。

○輸出編

ターゲットは、高所得の中国人、外国人観光客

まず、本県產品を輸出するにあたって、想定されるターゲット層を考えてみたい。南京市内の日本食品の価格や層の厚さを考慮すると、これまで述べてきたとおり、高所得層の中国人、外国人観光客が想定されるターゲット層となるだろう。南京市においては、日本食品が日本での販売価格の2~3倍程度で販売されており、この所得以下の層が日常的に日本食品を購入するとは考え難い。また、上記のとおり、南京市には在留邦人が非常に少ないと、有望なターゲット層とは言えず、在留邦人は、ターゲット層から除外すべきである。

想定される販売チャネルは、輸入食品スーパー、コンビニ、高級レストラン

次に、想定される販売チャネルについて考えてみる。現在の南京市の状況を見て、輸入食品スーパー、コンビニ、そして、高級レストランの3つが挙げられる。上述のとおり、江蘇省内において、輸入食品は高所得層だけが購入できる高級品であると言えるため、大多数の庶民が

を利用するローカルスーパー やローカルレストランは、販売チャネルとしては不適である。

なお、輸入食品スーパー やコンビニでは、直接消費者に本県産品を購入してもらうのに対し、高級レストランでは、本県産品を調理等してもらい、客に提供することとなる。そのため、①輸入食品スーパー、コンビニ、②高級レストランの2種類に分けて、南京市における現状及び方針を考えてみたい。

① 輸入食品スーパー、コンビニ

増加する日本食品の取り扱い

現在、南京市内における輸入食品スーパー等の設置状況については、図表10のとおりである。これらについては、複数の南京市在住の中国人に聞き取りを行い選定したものである。そのため、中国人が利用する、または思い浮かぶものであり、いわゆる一般的な輸入食品スーパー、コンビニだと言えるだろう。

図表10：南京市内における主な輸入食品スーパー等の設置状況について

() 内は、2018年7月19日時点における南京市内の店舗数

	中国に本社を持つ企業	中国以外に本社を持つ企業
輸入食品スーパー	BHG 生活超市 (11)	ウォルマート (5)
	金鷹超市 (6)	カルフール (5)
		RT-MART (5)
コンビニ	好的便利店 (-)	ローソン (49)
		7-ELEVEN (2)

※ 好的便利店については、店舗数が多く、実数不明

資料：各スーパーのHPをもとに筆者作成

輸入食品を扱う店舗数はまだ少なく、(詳細は後述するが、)日本食品の取扱い数も少ない。しかし、最近開業した輸入食品スーパーの品数が充実しているほか、2017年からローソンやセブンイレブンといった日系コンビニも南京市に進出し始める等、南京市で日本食品を目にすることの機会は増えてきている。

本県産品の取り扱いが少ない輸入食品スーパー

さて、輸入品スーパーの設置状況及び取り扱っている日本食品について、さらに詳しく見ていく。輸入食品スーパーの設置状況は、図表11のとおりである。

図表11:各輸入食品スーパーの設置状況（2018年7月19日時点）

単位：店舗

	全 国	うち江蘇省	うち南京	備 考
金鷹超市	22	18	6	本社：南京市
BHG生活超市	154	13	11	本社：北京市
RT-MART	394	86	5	本社：台湾
ウォルマート	400以上	15	5	本社：アメリカ
カルフール	230以上	20	5	全国の店舗数は、2013年末時点、本社：フランス

資料：各スーパーのHPをもとに筆者作成

外資では、RT-MART、ウォルマート、カルフールが進出している。その他、中国資本の金鷹超市、BHG 生活超市でも、輸入食品を取り扱っている。そして、筆者が各店舗の日本食品の取扱い状況を調査した結果が図表 12 である。

図表12：南京市内の輸入食品スーパーにおける日本食品の取扱い状況について

(2018年7月末時点)

店舗名	分類及び商品数	店舗名	分類及び商品数		
金鷹超市 (新街口店)	鮮魚..... 1 (0) 加工食品..... 1 (0) 菓子..... 217 (1) 調味料..... 70 (5) 麵..... 79 (0) 酒..... 76 (4) 飲料..... 11 (0)	RT-MART (瑞金店)	加工食品..... 2 (0) 菓子..... 2 (0) 調味料..... 1 (0)		
BHG 生活超市 (南京德基広場店)	菓子..... 191 (2) 調味料..... 5 (0) 麵..... 10 (0) 酒..... 33 (1) 飲料..... 17 (0)	ウォルマート (南京新街口店)	菓子..... 18 (0) 調味料..... 3 (0) 酒..... 1 (0) 飲料..... 1 (0)	カルフール (南京大行宮店)	加工食品..... 1 (0) 菓子..... 4 (0)

※ () 内は、商品数のうち、鹿児島県産の商品数を表す。

中国資本の金鷹超市や BHG 生活超市では、日本食品が多く見られた。特に、金鷹超市では、長崎県産の鮮魚が取り扱われる(上海大菱)等、日本食品が比較的多いが、本県産品の取扱いは、いずれも少ない。そのため、輸入食品スーパーを販売チャネルとする場合、まずは、有力なインポーター等を通じた地道な販売促進が必要だろう。

販売チャネルとして、今後期待される日系コンビニ

2017 年から、南京市においても日系コンビニの進出が進んでいる。2017 年にローソンが進出したのを皮切りに、2018 年にはセブンイレブンが南京市第 1 号店をオープンさせた。店舗数はいずれも少ないが、ローソンの店舗数の伸びは凄まじく、報道によると、南京市内において、

2018年8月までに100店舗^(※14)、この3~5年内に300店舗^(※15)出店すると発表している。

店内を見ると、10代後半~20代と見られる若者で溢れおり、中年の中国人も訪れるローカルコンビニとは、取扱商品だけでなく、客層も異なっている。まだ店舗数が少なく、本県産品が使われる品目としては、酒や菓子、飲料程度と限られてしまうが、今後、南京市の若者をターゲットとする際の有力な販売チャネルになりえる。参考までに、南京市内のコンビニにおける日本食品の取扱い状況をまとめた(図表13)。

図表13：南京市内のコンビニにおける日本食品の取扱い状況について

(2018年7月末時点)

店舗名	分類 (商品数)	店舗名	分類 (商品数)
好的便利店 (汉口西路店)	(取り扱いなし)	7-ELEVEN (珠江路金鷹店)	酒……………12 (0)
ローソン (新街口中心店)	菓子……………22 (0) 飲料……………1 (0)		菓子……………73 (0)
			飲料……………7 (0)

※ () 内は、商品数のうち、鹿児島県産の商品数を表す。

<高級レストランの概況>

想定されるのは、日本料理店

次に、高級レストランの概況について述べる。一般的に、輸入食品スーパーの客層が主に高所得層の中国人や在留邦人、コンビニの客層が主に中国の若者や在留邦人であるのに対し、高級レストランの客層には、高所得層の中国人や在留邦人の他に、外国人観光客も加わる。

しかし、現在、中国に輸出できる食材は限られており、中国への輸出が想定される本県産品は、魚、さつま揚げ、黒酢、調味料、焼酎等だろう。そのため、高級レストランと言っても、実際に本県産品の販売先として想定されるのは、日本料理店である。そこで、本レポートでは、南京市内の日本料理店に絞って考えることとした。

まだまだ少ない本格的な日本料理店

現在、南京市内においても、日本料理店が増えつつある。もちろんピンからキリまであるが、客単価は概ね1人あたり100~200元(=約1,800~3,600円)というところである。もちろん、日本人が経営していたり、日本で修行を積んだ中国人が経営する日本料理店で、日本の居酒屋と遜色ない料理を出す店を3店舗ほど把握しているが、「これが日本食か?」と首をかしげたくなる日本料理店が未だに多い。南京市在住の日本人が少ないということが大きな要因の1つであろうが、南京市内には、本格的な日本料理店はまだまだ少ないと言える。

客単価36,000円の日本料理店

上述のとおり、南京市内に本格的な日本料理店は少ないが、ないわけではない。先日、本県産品を取り扱ってもらえば、ブランド価値を高められそうな本格的な日本料理店を訪問したので、ここで紹介したい。

訪問したのは、フランス資本の5ツ星ホテルである「ソフィテル南京ギャラクシー」の7階にある寿司屋「鮓極」である。当店は、日本人が握る寿司屋で、客席は11席及び個室1室のみの完全予約制となっており、客単価2,000元(=約36,000円)という、南京市では珍しい高級日本料理店である。使用される食材の大半は、日本から週4回の空輸にて輸入したもので、北海道産の蟹やマグロ等、板前こだわりの食材を使用している。

昼メニューは、1,280元(=約23,000円)、1,580元(=約28,000円)の2種類のコースから、夜メニューは、1,580元、1,980元(=約36,000円)、2,580元(=約46,000円)の3種類のコースから選べ、いずれも板前のおまかせメニューとなっている。筆者は、夜コースの1,980元コースを注文した。出てくる料理は、いずれも本格的なものであり、また、使用している食器、内装のテーブルの板等も日本から調達したものであるらしく、ここが中国であることを忘れ、日本の寿司屋で食事をしているような錯覚を覚えるほどであった。



板前曰く、客はほぼ中国人であり、接待等で頻繁に利用されるという。筆者が訪問した当日多くの中国人で賑わっており、このような高価格帯の店が賑わっているということに驚いたところである。

当店は、客席が少ないため、現地マスコミや著名人を招いてのレセプション会場という使い方は難しいものの、このような高級な日本料理店において、本県産品が使用してもらえば、本県産品のブランド価値を高めることができるだろう。

有力なバイヤーやシェフを通じた地道な販売促進が必要

この研修を通じて、強く感じることは、南京市内において、本県の知名度はほとんどないということだ。そのため、知名度を向上させるための 1 つの方法として、輸入食品スーパーでの本県产品を使ったフェアや、高級レストランでの現地マスコミや著名人を招いたレセプション、本県产品を使ったレストランフェアを継続的に行うということは有効であると思う。

しかし、南京市内においては、輸入スーパーでの本県产品の取扱いが少なく、また、当該レセプションやレストランフェアを行うための適当なレストランがない(少なくとも筆者は把握していない)現状を考えると、南京市への輸出を考える場合、まずは、有力なインポーターやシェフ等を通じた地道な本県产品の販売促進が必要であると考える。

(参照)

※14 探索財経「罗森速度：还原南京-安徽的一周年，和华东的千店计划」：

<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1605933733521495660&wfr=spider&for=pc>

※15 南京房产网「终于来了！南京首家 7-11 预计 4 月开业！罗森再开 5 家店」：

<http://news.nj.house365.com/zx/20180208/027821702.html>

【Information】

「2018 九州-釜山 物流効率化 説明会」開催のご案内

韓国貿易センターでは、日韓シームレス物流を主題とした「2018 九州-釜山物流効率化説明会」を開催する運びとなりました。

九州-釜山間では古くから活発な交易が行われ、貿易規模は年々増加傾向にございます。今年7月には、北東アジアにおけるシームレス物流の実現にむけて日本・中国・韓国3カ国間の協力が合意されるなど、今後も日韓の物流効率化において様々な取組が進められる見込みです。

当説明会では日韓シームレス物流を中心とした両国の物流トレンドやIoTを活用した物流効率化の展開など、日本と韓国間の物流を効率化させる様々な実例や取組をご紹介いたします。

【日時】11月14日(水)14:00～17:30（受付開始：13:40～）

【場所】ホテル日航福岡別館2階『ラメール』（福岡市博多区博多駅前2-18-25）

【主催／主管】釜山広域市 / KOTRA(韓国貿易センター福岡)、釜山テクノパーク

【参加費】無料

【締切】11月9日(金)

※詳細・お申込みはこちらから。<http://kotra.or.jp/20278.html>

お問い合わせ

KOTRA 韓国貿易センター(福岡) 担当：高(コウ) / 文村

TEL:092-473-2005 FAX:092-473-2007

E-mail: yuka.F@kotra.or.jp

「2018 韓国 高陽市/抱川市 優秀企業貿易商談会」開催のお知らせ

韓国貿易センターでは、韓国 高陽市・抱川市の優秀食品企業9社が、自社製品のサンプルを持参のうえ来日する商談会を開催いたします。

本商談会は、美容用品、生活用品、LED製品などが中心となっております。この機会にぜひ新規商材を探し、また色々な情報交換の場としてもご活用ください。

【日時】11月13日(火) 10:00-17:00

【会場】ホテルオーネクラ福岡 3階『メイフェア』 (URL) <https://www.fuk.hotelokura.co.jp/>

【募集締切】10月31日(水)

※詳細・お申込はこちらから。 <http://kotra.or.jp/20148.html>

お問い合わせ

KOTRA 韓国貿易センター(福岡) 担当：久野(クノ)

TEL:092-473-2005 FAX:092-473-2007

E-mail: y-kuno@kotra.or.jp

【Information】

「貿易実務講座(中級編)」「貿易実務講座(貿易英語Eメール入門)」受講者募集

当協会では、貿易実務を担当し2年から3年目の職員や、これまで貿易実務講座(初心者向け)を受講した方を対象に、特に重要な契約書等の作成や、実際に英文でのメールのやり取りについて、必要な知識をわかりやすく指導する「貿易実務講座(中級編)」と「貿易実務講座(貿易英語Eメール入門講座)」を開催いたします。ぜひ、ご参加ください。

【開催日時】中級編:11月15日(木)、貿易英語Eメール入門:11月16日(金) 両日9時~16時

【会場】鹿児島県産業会館3階会議室(鹿児島市名山町9番1号)

【受講料】主催・共催団体会員 3,000円(税込) ※両日受講者 5,000円
非会員 8,000円(税込) ※両日受講者 10,000円

【定員】各20名(先着順)

【主催】公益社団法人鹿児島県貿易協会

【共催】ジェトロ鹿児島貿易情報センター

※詳細、お申込みはこちらから。<http://www.kibc-jp.com/new/3028>

お問い合わせ

公益社団法人鹿児島県貿易協会 担当:豊川・徳田・上村

TEL:099-251-8484 FAX:099-251-8483

Email: kibc1@kibc-jp.com

食品輸出セミナー「米国(西海岸・東海岸)の日本食市場」参加者募集のご案内

米国では、近年の健康・安全志向の高まり等を背景に、日本の食品への関心が高まっています。

ジェトロは、現地にて日本企業からのお問い合わせ対応や商談サポートを務める食品専門家(農林水産・食品コーディネーター)を講師として、「米国(西海岸・東海岸)の日本食市場セミナー」を開催します。米国(西海岸・東海岸)の日本食市場のトレンドや商習慣などについて、現地在住の講師から説明します。ぜひ、ご参加下さい。

【日時】11月7日(水)13:30~16:00

【場所】鹿児島サンロイヤルホテル 開聞の間(鹿児島市与次郎1丁目8-10)

【共催】ジェトロ鹿児島、公益社団法人鹿児島県貿易協会

【参加】無料

【定員】75名(先着順)※定員に達し次第締め切ります。

【申込締切】11月01日(木) 23:59

※詳細、お申込はこちらから。<https://www.jetro.go.jp/events/kag/2f0d059a6e5b3e35.html>

お問い合わせ

ジェトロ鹿児島(担当:川上、杉尾)

Tel:099-226-9156 Fax:099-222-8389

E-mail: kag@jetro.go.jp

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
11月1日(木)～ 11月6日(火) 東京ビッグサイト	JIMTOF2018 第29回日本国際工作機械見本市 【工作機械、工具、精密・測定・試験機器、製造・生産技術】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/JIMTOF2018_54951
11月7日(水)～ 11月8日(木) ビッグパレットふくしま	第7回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア 【エネルギー、電気・電子、製造・生産技術、環境】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/58289
11月7日(水)～ 11月10日(土) ポートメッセなごや	メッセナゴヤ2018 【総合見本市】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/MesseNagoya2018_57932
11月14日(水)～ 11月16日(金) 幕張メッセ	Inter BEE 2018 【音楽、映像、通信、コンピュータ、先端技術】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/InterBEE_59023
11月14日(水)～ 11月16日(金) 東京ビッグサイト	産業交流展2018 【通信、情報処理、環境、医療技術、先端技術】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/TokyoInternational_61427
11月20日(火)～ 11月22日(木) 東京ビッグサイト	HOSPEX Japan 2018 【医療・病院用機器、福祉・介護・リハビリ用機器、保健産業】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/HOSPEXJapan_57357
11月27日(火)～ 11月29日(木) インテックス大阪	「中小企業 新ものづくり・新サービス展」大阪 【総合見本市】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/JSTS2018_61436
11月28日(水)～ 11月30日(金) 東京ビッグサイト	国際航空宇宙展2018東京 【航空・宇宙関連機器、設備】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/JA2018TOKYO_57238
11月28日(水)～ 11月30日(金) パシフィコ横浜	MWE 2018 【通信、情報処理、電気・電子、精密・測定機器】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/MWE2018_61438
11月28日(水)～ 11月30日(金) 東京ビッグサイト	国際粉体工業展東京2018 【産業用機器・設備、精密・測定機器、新素材】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/POWTEXTOKYO_56411

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名 【】	URL
12月4日(火)～ 12月6日(木) フランス / トゥールーズ	Aeromart Toulouse 2018 【航空・宇宙関連機器、設備、先端技術、精密・測定機器】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/AeromartToulouse_55535
12月4日(火)～ 12月6日(木) 米国 / オーランド	POWER-GEN International 2018 【電気・電子、建築・建設、鉱業・エネルギー】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/POWERGENInternational_58458
12月5日(水)～ 12月8日(土) インドネシア / ジャカルタ	Manufacturing Indonesia 2018 【金属製品、工具、金型、工作機械、金属加工】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/MFI2018_58317
12月7日(金)～ 12月9日(日) ドイツ / ハンブルク	Mineralien Hamburg 2018 【鉱物、土石、宝石】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/MineralienHamburg_61025
12月12日(水)～ 12月14日(金) インド / グレーターノイダ	CPhI & P-MEC India 2018 【医療・病院用機器、医療技術】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/CPhi_61346
12月5日(水)～ 12月8日(土) トルコ / イスタンブール	Plast Eurasia Istanbul 2018 【プラスチック、ゴム、産業用機器・設備】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/PlastEurasia_61496
12月13日(木)～ 12月16日(日) チェコ / プラハ	10th Christmas Trade Fair for Gifts, Decorations and Household Goods 【ギフト用品、手芸品、家庭用品、宝石、ジュエリー】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/10thChristmas_60984
12月22日(土)～ 12月26日(水) 中国 / 香港	16th Hong Kong Food Festival 【食・飲料、食品加工、農林水産物】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/16thHong_59011
1月8日(火)～ 1月11日(金) ドイツ / フランクフルト	Heimtextil 【繊維・衣料、インテリア用品、家庭用品】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/Heimtextil_58863
1月8日(火)～ 1月11日(金) 米国 / ラスベガス	CES 2019 【電気・電子、通信、情報処理、コンピュータ】	https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/CES2019_58867

近 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。
掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。

※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。
揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー近着図書(H30.9.21～H30.10.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	日本貿易会月報 2018 9月号 №.771	一般社団法人日本貿易会	2018/09/26
2	TSR情報 №.2711	株式会社東京商エリサーチ	2018/09/27
3	TSR情報 №.2712	株式会社東京商エリサーチ	2018/09/27
4	Japanese RESTRANT news Vol.28 №.239	All Japan News , Inc.	2018/09/27
5	IDEニュース 9月号	日本貿易振興機構アジア経済研究所	2018/09/27
6	2017年 岩手の貿易	岩手県商工労働観光部 日本貿易振興機構(ジェトロ)盛岡貿易情報センター	2018/09/27
7	2017年(平成29年) 高知県の貿易	高知県産業振興推進部 日本貿易振興機構(ジェトロ)高知貿易情報センター	2018/10/01
8	NNAカンパーサル 2018年10月号	株式会社エヌ・エヌ・エー	2018/10/01
9	台湾情報誌 交流 2018年9月 Vol.930	公益財団法人日本台湾交流協会	2018/10/02
10	青森県の貿易 ~2017年の青森県貿易概況~	日本貿易振興機構(ジェトロ)青森貿易情報センター	2018/10/04
11	マレーシア エムタウン+ ビジネスガイド	Mega Global Media Malaysia Sdn.Bhd.	2018/10/04
12	TSR情報 №.2713	株式会社東京商エリサーチ	2018/10/04
13	広報誌とつきよ Vol.39	特許庁広報室	2018/10/04
14	AFCフォーラム 2018 10月号	株式会社日本政策金融公庫 農林水産事業本部	2018/10/11
15	月刊グローバル経営 10月号 №.422	一般社団法人日本在外企業協会	2018/10/11
16	2018 年次報告書	株式会社国際協力銀行	2018/10/11
17	多謝香港 かごしま香港クラブ会報 第31号	かごしま香港クラブ	2018/10/11
18	TSR情報 №.2714	株式会社東京商エリサーチ	2018/10/11
19	広報 薩摩川内 4月号、6月号～9月号	薩摩川内市	2018/10/11
20	KER経済情報 2018 10月号 Vol.343	株式会社九州経済研究所	2018/10/18
21	TSR情報 №.2715	株式会社東京商エリサーチ	2018/10/18

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備を増設
電源プラグを 60 本へ対応可能



平成 28 年 3 月 1 日 鹿児島市谷山港 1 丁目 24 （谷山 1 区 8 号岸壁近隣）に、琉球海運㈱鹿児島代理店「株共進組」が開設した 私設保税蔵置場「鹿児島港国際コンテナヤード」。

同ヤードは、国際コンテナを約 200 本 (TEU) 集積するコンテナヤードで、今まで鹿児島港に無かった「リーファーコンテナプラグ（温度管理を行えるコンテナの電源供給施設）」を 48 本常設しておりました。この度、お客様の冷凍冷蔵貨物の取扱いに対するニーズにお応えすべく、平成 29 年 7 月までに リーフアープラグを 60 本へ増設することとなりました。

これにより「鹿児島県産の農林水産品」等のリーファー輸出入貨物の大口の取扱いが格段にご利用し易くなり、国内輸送費軽減やリードタイム短縮・CO₂削減効果を得られる「鹿児島市内発着」の国際コンテナ物流サービスをご提供させて頂きたいと思います。

【お問い合わせ先】 株共進組 TEL 099-203-0022 鹿児島県鹿児島市谷山港 1 丁目 24

☆☆☆ 詳しくは、共進組 HP “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>” をご参照願います。☆☆☆

琉球海運㈱「みやらびⅡ」運航スケジュール (高雄港より世界各国へ繋がる鹿児島港)

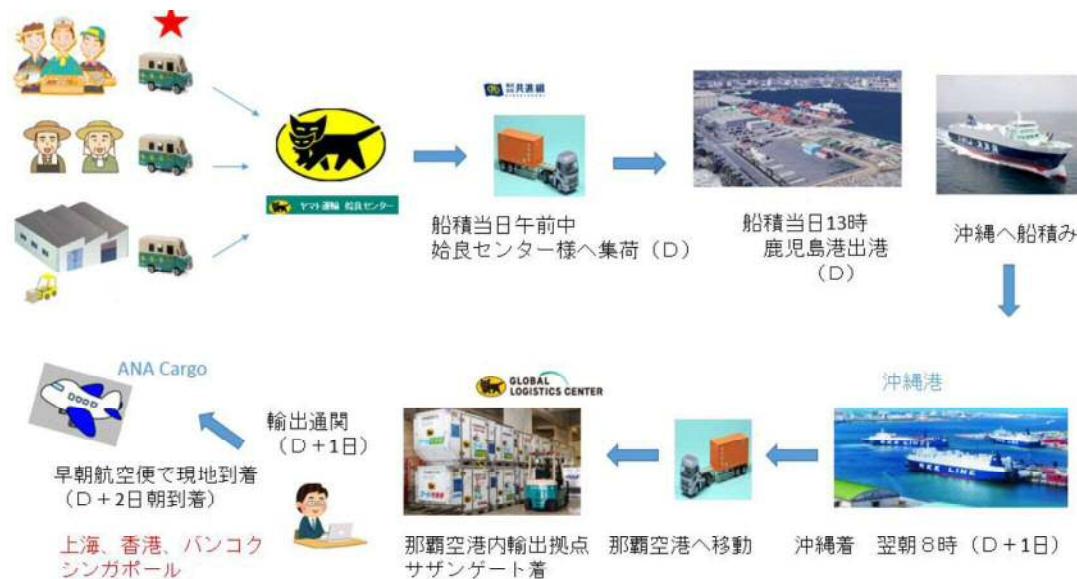
鹿児島発 每週木曜日 13時～	高雄港着 (所要日数 3日間)
	香港着 (5日間)
	シンガポール (9日間)
高雄発 毎週日曜日 13時～	鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】 【ランプウェイ荷役（船内ヘシャーシで船積み）】

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 SHIP&AIR 新サービス開始ご案内 ☆☆☆

鹿児島発沖縄向け国内定期船舶と、那覇国際空港を利用した国際輸送サービスがいよいよ始動いたします。サービス名は、「SHIP&AIR」。鹿児島県、鹿児島アグリ＆フード金融協議会、等が体系化した新たな国際輸送ルートです。ヤマト運輸の鹿児島ベース（姶良）に集められた荷物を、鹿児島港発の琉球海運の定期船便で沖縄へ輸送。那覇空港で定期国際航空貨物便「ANA Cargo」に搭載しアジアへ輸出する新サービスで、現行 AIR&AIR に対しリードタイムも遜色ない輸送品質で、コストの削減を提案いたします。将来的には、品温別の小ロット貨物（混載便輸送）も計画しており、南九州から輸出を考えいらっしゃるお客様へ、更なる輸出の選択肢が増え、全国にも例のない画期的なサービスが鹿児島発で開始されます。



「SHIP&AIR」お問い合わせ窓口 ヤマト運輸㈱鹿児島主管支店営業企画課 担当 餅原課長

<http://www.kuronekoyamato.co.jp>

TEL 0995-65-9802

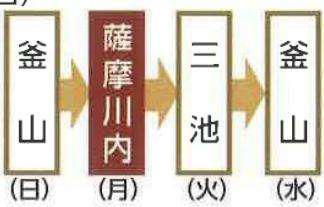
航路概要及び船社紹介

**3航路 週4便で運航!!
機能充実、利便性向上の薩摩川内港**

▶ 運航スケジュール ◀

韓国(釜山)航路

(1便目)



(2便目)



韓國



《船社》

【興亞海運株式会社】(韓国)
HEUNG-A SHIPPING CO.,LTD.

《日本総代理店》

【三栄海運株式会社】
SANEI SHIPPING CO.,LTD.

〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F
TEL:03-3273-4981 FAX:03-3281-8605

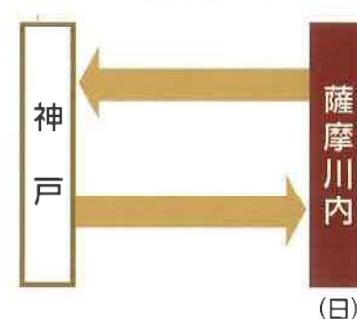
(釜山航路・国際フィーダー航路代理店)
乙仲業務・通関業務

【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町6110-180 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522

(代理店協力会社)乙仲業務・通関業務

国際フィーダー航路

毎週日曜日・週1便体制
(最大週3便)



*国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便

神戸



《船社》

【OOCL(オリエントオーバーシーコンテナライン)(香港)]
ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD.
JAPAN BRANCH

〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-2ゲートシティ大崎イースタワー8階
TEL:03-3493-6001 FAX:03-3493-6405

《国内運航》

【井本商運株式会社】
IMOTO LINES CO.,LTD.

【中越物産株式会社 九州流通事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21 TEL(0996)26-3335 FAX(0996)26-3310

乙仲業務・通関業務

日本通運株式会社 鹿児島支店 鹿児島海運事業所
〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄4丁目43
TEL:099-269-6111 FAX:099-269-3849

運航スケジュール

※中国定期コンテナ航路については、
平成26年5月から休止中

台湾(基隆・高雄)航路

毎週金曜日・週1便体制



台湾



《船社》

【愛媛オーシャン・ライン株式会社】
EHIME OCEAN LINE

〒791-8067 愛媛県松山市古三津6丁目10-29
TEL: 089-952-2780 FAX: 089-952-2648

(台湾航路代理店) 乙仲業務・通関業務

【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】

〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山3-1-13
TEL: 099-262-0005 FAX: 099-262-0020

【鹿児島海陸運送株式会社 川内事務所】

〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町6110-180
TEL: 0996-26-2200 FAX: 0996-26-2200

株式会社 共進組 外航事務所

〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄4丁目43
TEL:099-260-6411 FAX:099-260-3706

株式会社 上組 鹿児島支店

〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄3丁目19-3
TEL:099-269-4523 FAX:099-267-7838

曜 日	日	月	火	水	木	金	土
入 港	○	○				○	
行 先	神戸	釜山	-	-	-	台湾・釜山	-

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

- 相談日：随時
- 時間：随時
- 場所：かごしま海外ビジネス支援センター
(県産業会館6階)
- 相談料：**無料**
- アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、商社等からの専門アドバイザーが対応。
- 相談方法：センターライブラリーでの個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	株共進組 海外営業部 部長 通関士
通関	今村 賢太	鹿児島海陸運送(株)谷山営業所 外航グループ通関チーム長 通関士
金融	上園 祐二	株南日本銀行 営業統括部 地方創生推進グループ 上席調査役
金融	久保 敏也	株鹿児島銀行 地域支援部 国際ビジネス推進室 室長

※なお、FAX、Eメールでも相談に応じますが、相談内容により回答に時間を要する場合もございます。

アイエス通訳システムズ

翻訳・通訳サービスを承ります。(貿易協会会員は特別割引があります。)
海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。



★翻訳基本料金

((基準翻訳料金表))

日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,700~	¥6,000~ (400字/1頁)	英語	¥3,800~	¥4,000~ (400字/1頁)
¥5,700~	¥6,000~ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800~	¥4,000~ (400字/1頁)
¥5,700~	¥6,000~ (400字/1頁)	中国語	¥3,800~	¥4,000~ (400字/1頁)
¥6,150~	¥6,500~ (400字/1頁)	その他	¥4,750~	¥5,000~ (400字/1頁)

* * この他、通訳業務も行っています * *

詳しくは、下記へお問い合わせください。

〒892-0824 鹿児島市大黒町4-1 西日本シロアリいづろビル2F

TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767

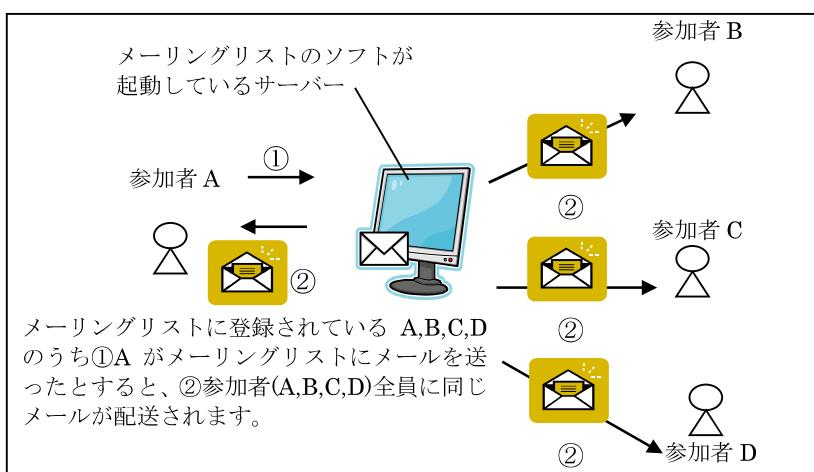
メーリングリストのお知らせ

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

MLとは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です。

貿易協会からは、貿易相談の案内やセミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しているほか、参加企業・団体からのイベントなどの情報発信も行われています。

参加登録は随時受け付けております。関心のある方は事務局(info@kibc-jp.com)までご連絡ください。



鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興をはかり、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：123社（平成30年8月1日現在）

【役員】：会長 三反園 訓

理事 20名

監事 2名

貿易協会の業務

① 海外市場開拓の支援

見本市参加、商談会開催

② 貿易相談

取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談

③ 貿易講演会等の開催

海外市場等に関するセミナーや講演会

④ 貿易刊行物の発行・頒布

貿易ニュース鹿児島、ACCESS

⑤ インターネットを活用した情報発信

ホームページ、メーリングリスト

⑥ かごしま海外ビジネスセンターの運営

県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。